JAC創立１００周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)〜(8)は必ず記入してください。(9)〜(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部：	番外編	(2)記載者氏名：	柳下　棟生	会員番号：	10482	事務局整理記入欄			青函－3
分水嶺区分	白神岬H245〜青函トンネル吉岡斜坑口			(3)山行日：	2005年	9月	21日	(4)天候	晴

(5) 参加者氏名および会員番号

柳下　棟生	10482		
		計	1 名

サポート要員氏名および会員番号

		計	名

(6) 山行記録・位置確認 (出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

ｺｰｽ概略：	北海道最南端白神岬から青函トンネル吉岡斜坑口までの私の踏査未通部分を日をあらためて踏査
ｱﾌﾟﾛｰﾁ：	路線バス

地点ｺｰﾄﾞ	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)〜(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	白神岬	白神岬	140	11	60.0	41	23	55.0	5		10:18		
分水嶺到達点H245	白神岬												
分水嶺離別点	吉岡トンネル斜坑口												
歩行終了点	吉岡トンネル斜坑口	渡島福島	140	13	-	41	26	-	10	12:00			

総歩行時間 (休憩時間を除く)： 1時間30分

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点ｺｰﾄﾞを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

吉岡トンネル斜坑口のＧＰＳ測位結果は機密保持のため丸めて示す。

(9) 水および植生に関連した特記事項

(10) その他の特記事項

中央分水嶺踏査は北海道支部が白神岬まで踏査ずみ。

(11) 写真の添付：(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明：